

2025年度 シラバス&レクシンプラン

科目 コミュニケーション	講師 杉崎みどり	提出 25年 1月 10日
学科 国際観光ビジネス訪日科	学年 2年	授業の方法 講義
	前期 ○	講義時限数 15
	後期	単位数 2

<講義目的> この教科を学び、どのような力・知識が身に付くのか。

就職活動のフォローとともに、ビジネスパーソンとしての基本的なビジネスマナーを学びます。文書管理、来客、訪問のマナーなど、就職後すぐに役立てるようにさまざまなケースを練習問題やロールプレイングを通してそのスキルを身につけます。業界、配属先を問わず、どの職場でも対応できるビジネスマナーは、キャリアの選択肢を広げる重要な一つです。ビジネスマナーは日本で働くビジネスパーソンにとっての「パスポート」です。

<講義概要>

就職活動の状況を踏まえ、希望する全ての字生が内定をもらえるよう主に面接のフォローをします。ビジネスマナーは1年時に配布済みのワークブックを使用します。これは就職後も役立てるよう自分用のマニュアルです。グローバル化、デジタル化が進む中でも、必要なコミュニケーションスキル、ビジネスマインドを説明するために、リアルなビジネスの場での失敗や成功の話を盛り込みます。ワークブックにまとめていくことで「聞きながら書く」というビジネスに必須なスキルを磨いていきます。

<授業の進め方>

講義 グループワーク 実技・演習 フィールドワーク 実習
 その他()

<授業計画全体における講義・演習・実習の割合>

講義 70 % 演習 30 % 実習 %

<到達目標レベル(何を、どのレベルに)>

- ①就職活動・・・内定をいただけるまでの面接の最終段階レベル。
- ②文書管理・・・PCを使って文書を作成するとき、読みやすくなりやすい日本語のビジネス文書が作れるレベル。
- ③来客、訪問対応・・・来客対応を軸として、受付から見送りまでの場面にあった対応と言葉づかいができるレベル。

<レクシンプラン(時限ごとの項目スケジュール概要)>

回	授業計画	テキスト・使用資料その他	学生PC利用
1	就職活動の状況確認、面接練習	自己PR、志望動機	<input type="checkbox"/>
2	面接練習(弱点克服のため、繰り返し練習します)	自己PR、志望動機	<input type="checkbox"/>
3	面接練習(弱点克服のため、繰り返し練習します)	自己PR、志望動機	<input type="checkbox"/>
4	面接練習(弱点克服のため、繰り返し練習します)	自己PR、志望動機	<input type="checkbox"/>
5	文書管理の考え方。PCを活用するための基礎知識の復習と、データ化するときの注意点。	コミュニケーションワークブック	<input type="checkbox"/>
6	表記法の決まりと、さまざまな文書の種類について説明。私文書、公文書、個人情報の取り扱いと管理について。	コミュニケーションワークブック	<input type="checkbox"/>
7	日本独特のビジネス文書の構成。PCで作成するとき、テンプレートで入力するだけで終わらないよう、各項目ごとにその意味や役割を説明。	コミュニケーションワークブック	<input type="checkbox"/>
8	社内文書の書き方のポイント。社内メールの書き方。練習問題あり。	コミュニケーションワークブック	<input type="checkbox"/>
9	社外文書の書き方のポイント。お客様に出すメールの書き方。練習問題あり。	コミュニケーションワークブック	<input type="checkbox"/>
10	ビジネスレターで使われる、頻度の高い漢字100問。ビジネス文書のまとめ。	コミュニケーションワークブック	<input type="checkbox"/>
11	来客対応「受付」「取次ぎ」のポイントをケーススタディ。ロールプレイングあり。	コミュニケーションワークブック	<input type="checkbox"/>
12	「笑顔の作り方」DVD。気づきと感想をレポートで提出。	コミュニケーションワークブック	<input type="checkbox"/>
13	来客対応「案内」「接客」のポイントをケーススタディ、ロールプレイングあり。	コミュニケーションワークブック	<input type="checkbox"/>
14	「お茶お出し方」DVD。気づきと感想をレポート提出。旅館に就職する学生必見。	コミュニケーションワークブック	<input type="checkbox"/>
15	来客対応「見送り」「後片付け」「来客データの管理」のポイントをケーススタディ。ロールプレイングあり。	コミュニケーションワークブック	<input type="checkbox"/>

<授業時間外の学習(準備学習・復習・宿題等)>

ワークブックを忘れずに。記入、復習、ロールプレイングです。最終講義の後、ワークブックのノートチェックを行います。

<成績評価方法・基準>

試験と評価方法 試験期間中 講義時限内 評価方法 筆記試験(60 %) 小テスト(%) レポート(10 %) その他(10 %) 実技試験(%) 受講態度(20 %) 作品(%) (ノート提出)

<教員紹介>

総合商社の航空機部で旅客機(AIRBUS)の機材調達、国内外エアラインとの折衝を担当。その後、専任講師を経て、現在は企業、学校で講師を行う。ジョブパス検定テキスト(実教出版)を執筆。日本旅のベンクラブ会員。